



国土交通省 関東地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, Kanto Regional Development Bureau.

平成21年度予算の概要

記者発表資料

平成21年度国土交通省関東地方整備局予算のうち、東京空港整備事務所の予算概要は別添のとおりです。

平成21年4月24日
国土交通省関東地方整備局
東京空港整備事務所

同時発表記者クラブ	
竹芝	記者クラブ
横浜	海事記者クラブ
神奈川	建設記者会
都庁	記者クラブ
東京	航空記者会

問い合わせ先

〒144-0041 東京都大田区羽田空港3-3-1

国土交通省関東地方整備局 東京空港整備事務所

再拡張事業関係 事業調整課長 きたがわ 北川 03-5756-6573

PFI事業関係 PFI事業推進室長 いちのへ 一戸 03-5757-2077

機能向上事業関係 第一工務課長 ふくかわ 福川 03-5757-2076

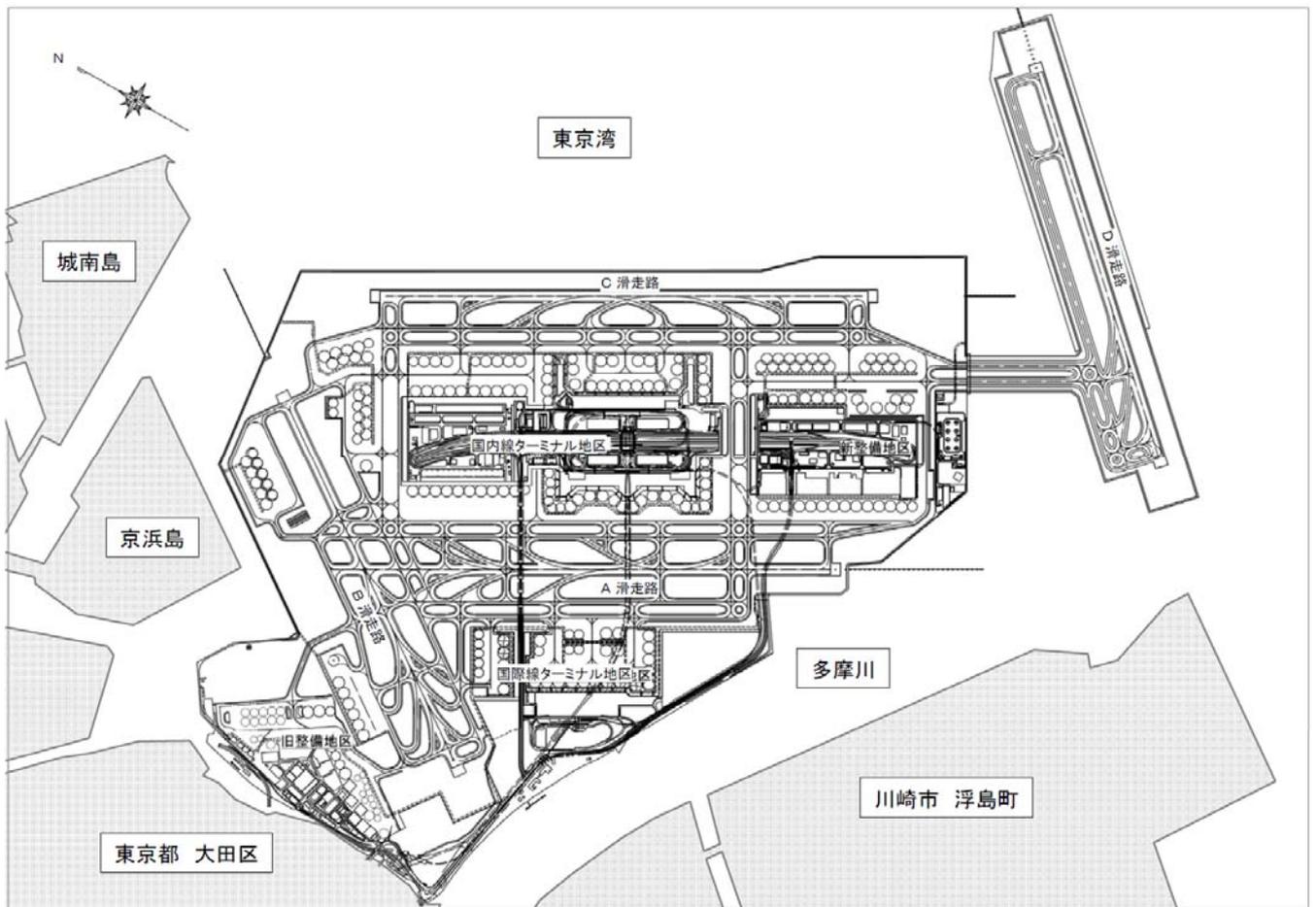
平成21年度 東京空港整備事務所 予算の概要

1. 平成21年度事業費

(単位:百万円)

事業区分	平成21年度	平成20年度	対前年度比
再拡張事業	126,726	120,912	1.05
PFI事業	58	—	—
機能向上事業	13,737	17,638	0.78

東京国際空港計画図

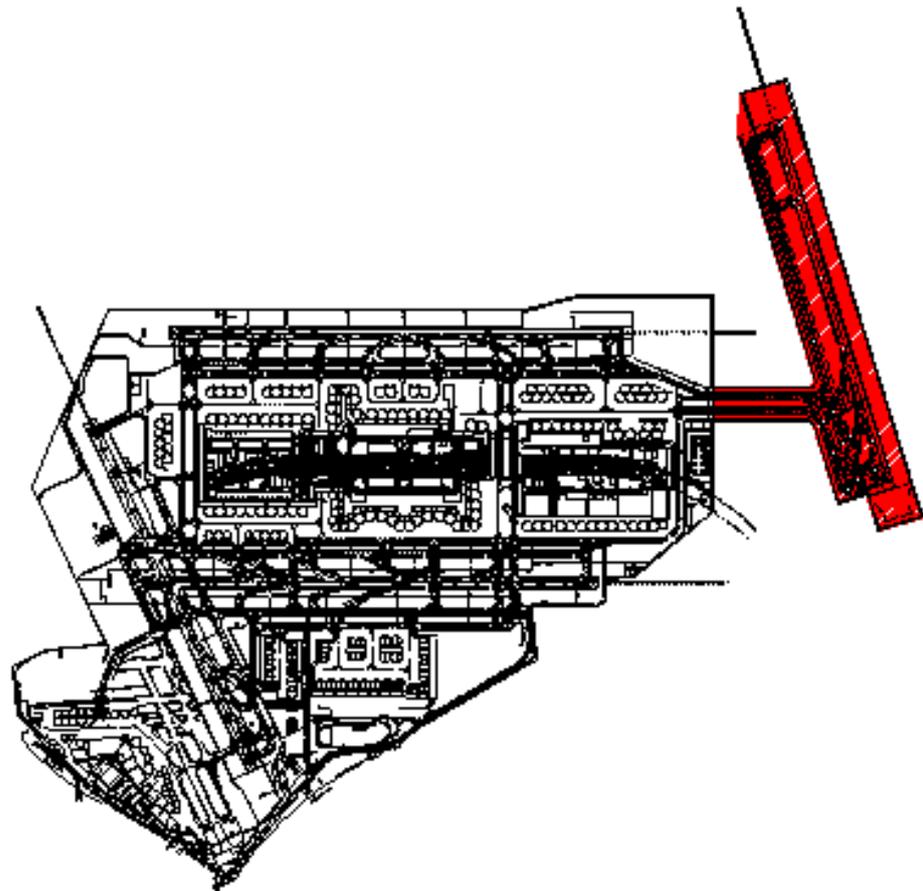


2. 事業毎主要実施内容

(1)再拡張事業

主な事業：新設滑走路・連絡誘導路

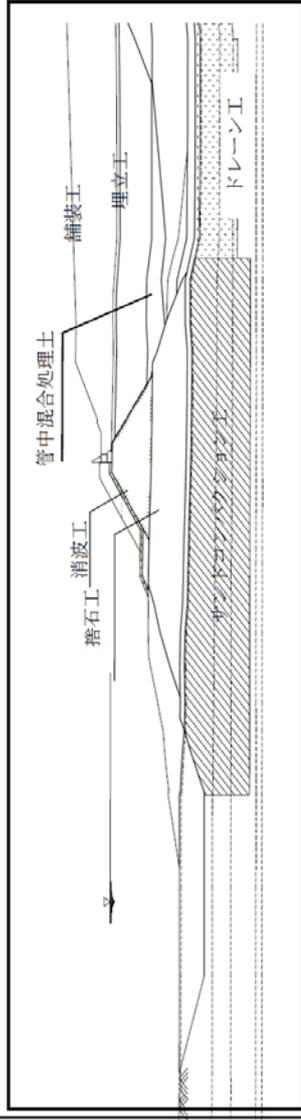
概要：D滑走路建設工事は平成19年3月30日の現場着工より2年が経過しました。埋立部においては埋立工全体の約60%が終了し、現在埋立材及び管中混合処理土による埋立工事を進めています。棧橋部等においては、ジャケット据付全体の65%が終了しました。平成21年度は引き続き、2010年10月供用開始に向けて工事を進めます。



平成21年度羽田空港新滑走路（D滑走路）整備概要

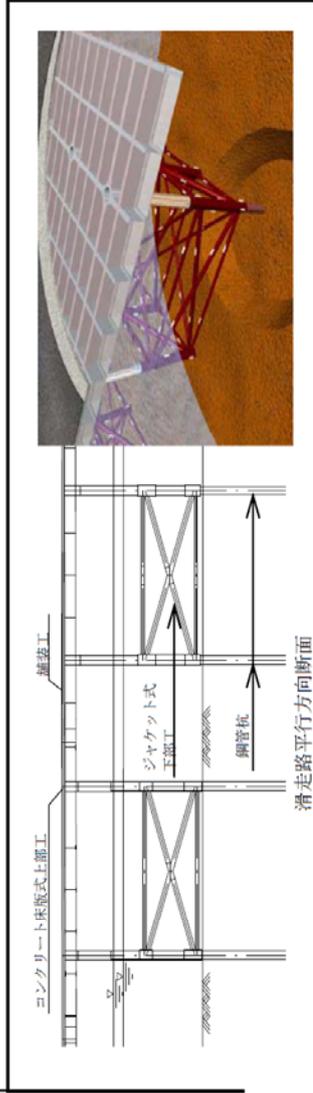
埋立部

平成20年度は傾斜式捨石護岸が概成し、21年度は埋立（埋立柱投入及び管中混合処理土等）を実施します。



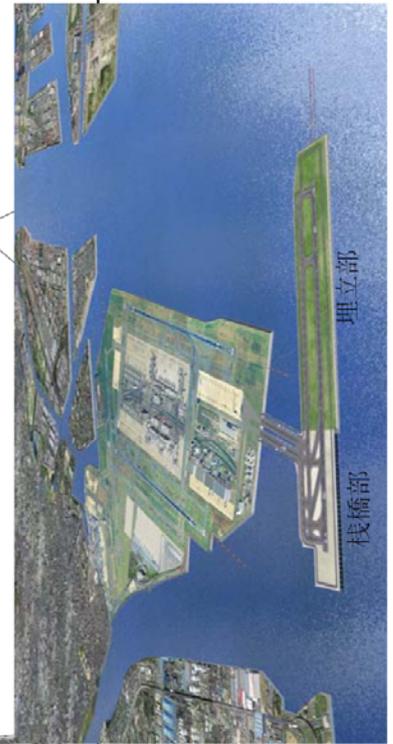
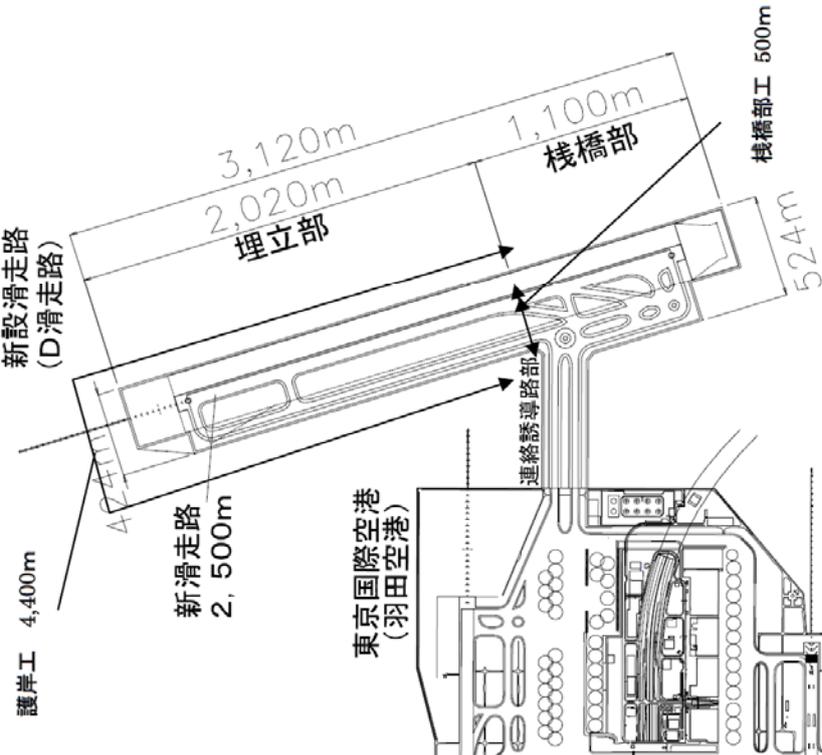
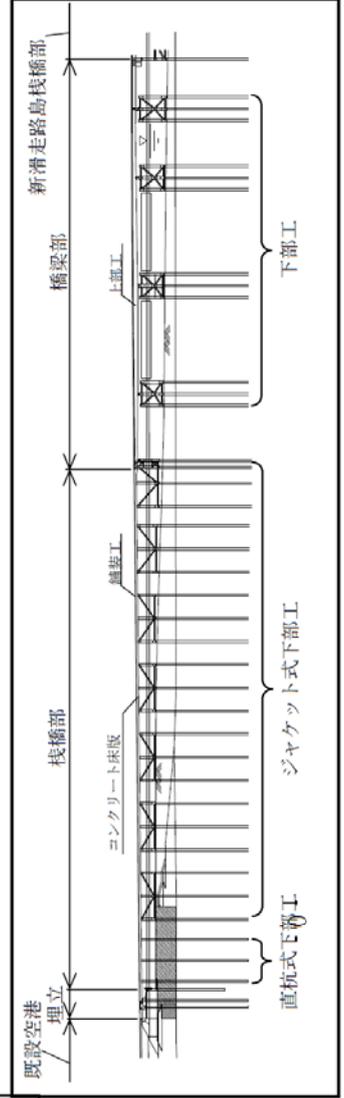
栈橋部

平成21年度の主な整備として、ジャケット製作・据付等を引き続き実施します。



連絡誘導路部

平成21年度の主な整備として、ジャケット製作・据付等を引き続き実施します。



■ 工事進捗状況



(平成21年3月15日撮影)



栈橋部



連絡誘導路部



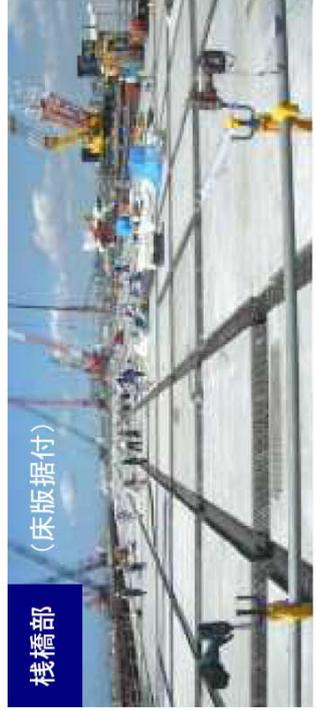
埋立部



接続部



埋立部



栈橋部

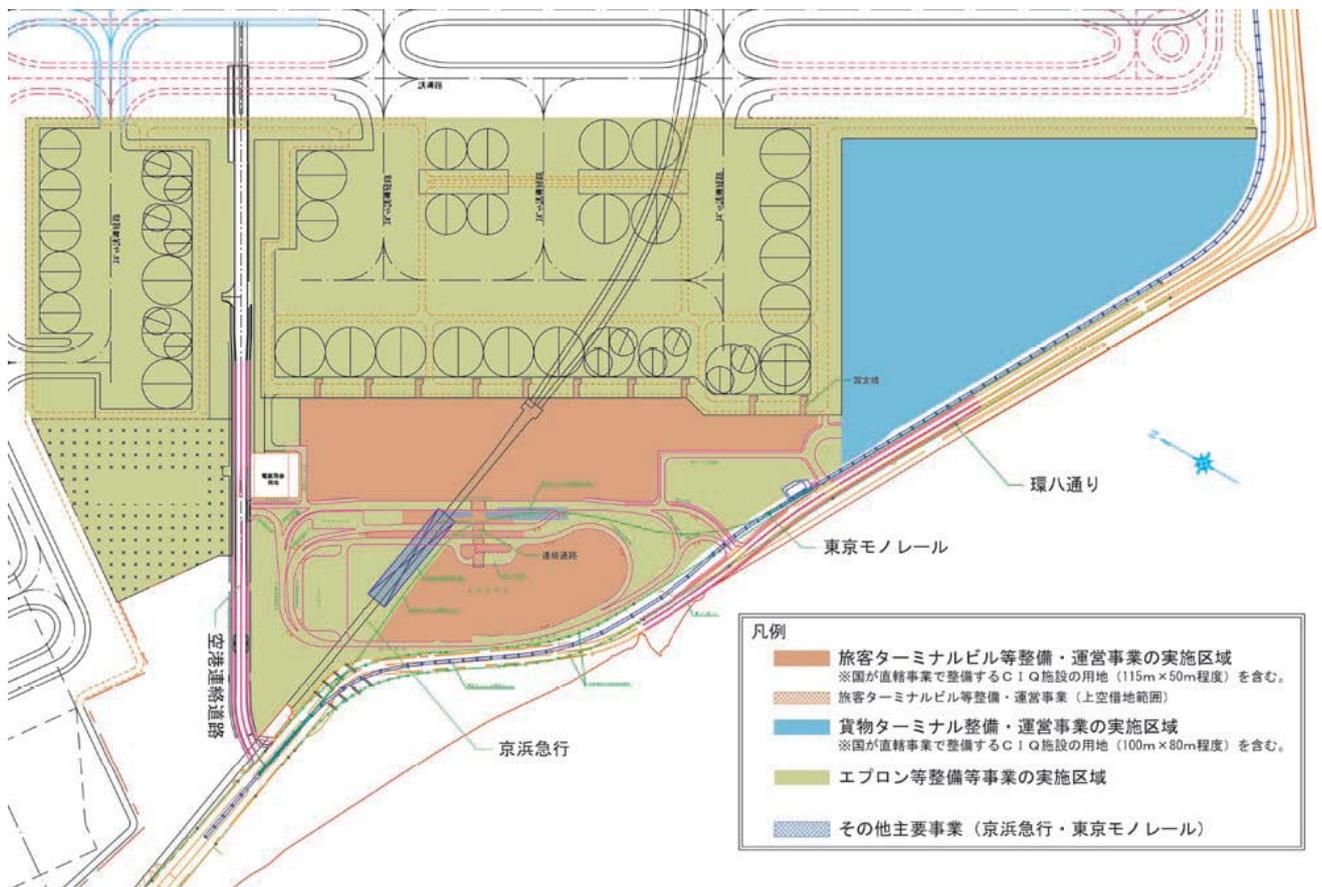
(2) PFI事業(国際線地区エプロン等整備等事業)[平成21年10月部分供用開始]

主な事業:エプロン等整備等事業

(エプロン新設、航空保安施設、緑地、道路・駐車場等)

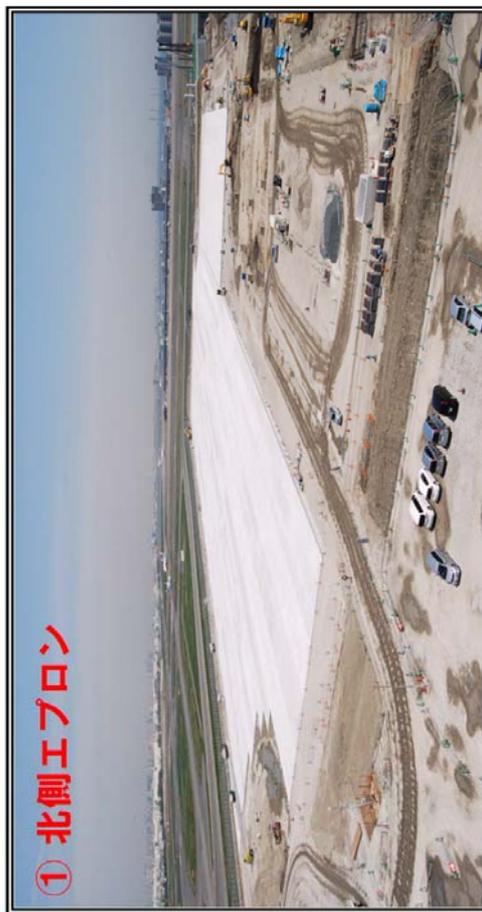
概要:国際線地区の整備は、「旅客ターミナルビル等整備・運営事業」、「貨物ターミナル整備・運営事業」、「エプロン等整備等事業」の3つのPFI事業に区分し、関東地方整備局は「エプロン等整備等事業」を行っています。

平成21年度は、エプロン新設、航空保安施設、緑地、道路・駐車場等の工事を実施し部分供用するとともに、対象施設の維持管理を行います。

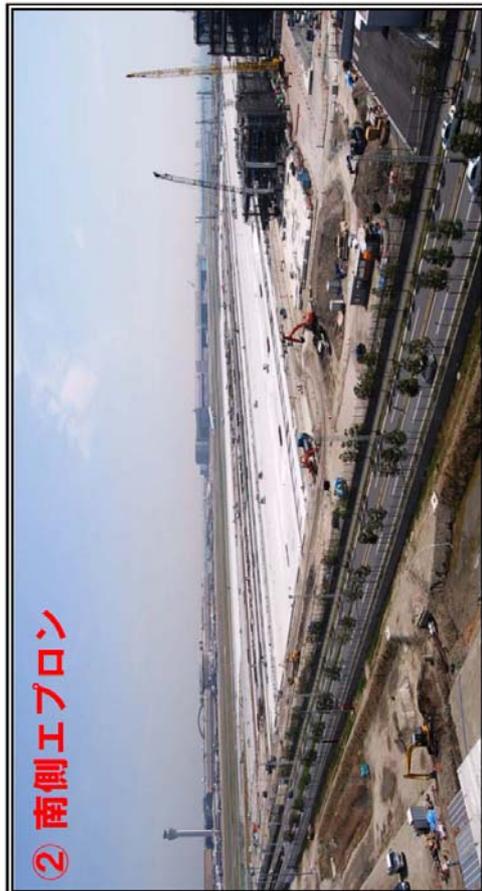


国際線地区エプロン等整備等事業の現況(平成21年3月末まで)

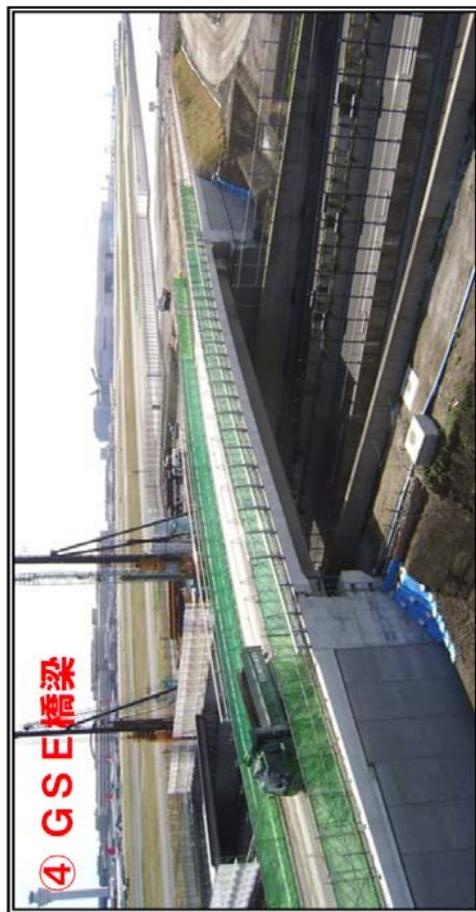
全体進捗率 81.2 %



① 北側エプロン



② 南側エプロン



④ GSE橋梁



③ 構内道路地区

(3) 機能向上事業

東京国際空港(羽田空港)においては、今後の国内航空需要増に対応していくため、現在の空港施設についても空港能力、利便性の向上を図ることが不可欠であり、誘導路新設及び夜間駐機に必要なエプロン新設等を推進します。また、空港の安定的な運用など安全・安心を確保するため、空港施設の耐震強化対策もあわせて行います。

[東側整備地区]

- ① 誘導路新設
 - ・D滑走路への誘導路新設により、空港能力の向上
- ② 誘導路改良
 - ・誘導路嵩上げ改良
- ③ 場周道路地下通路新設
 - ・地下通路新設による、空港内道路の利便性向上

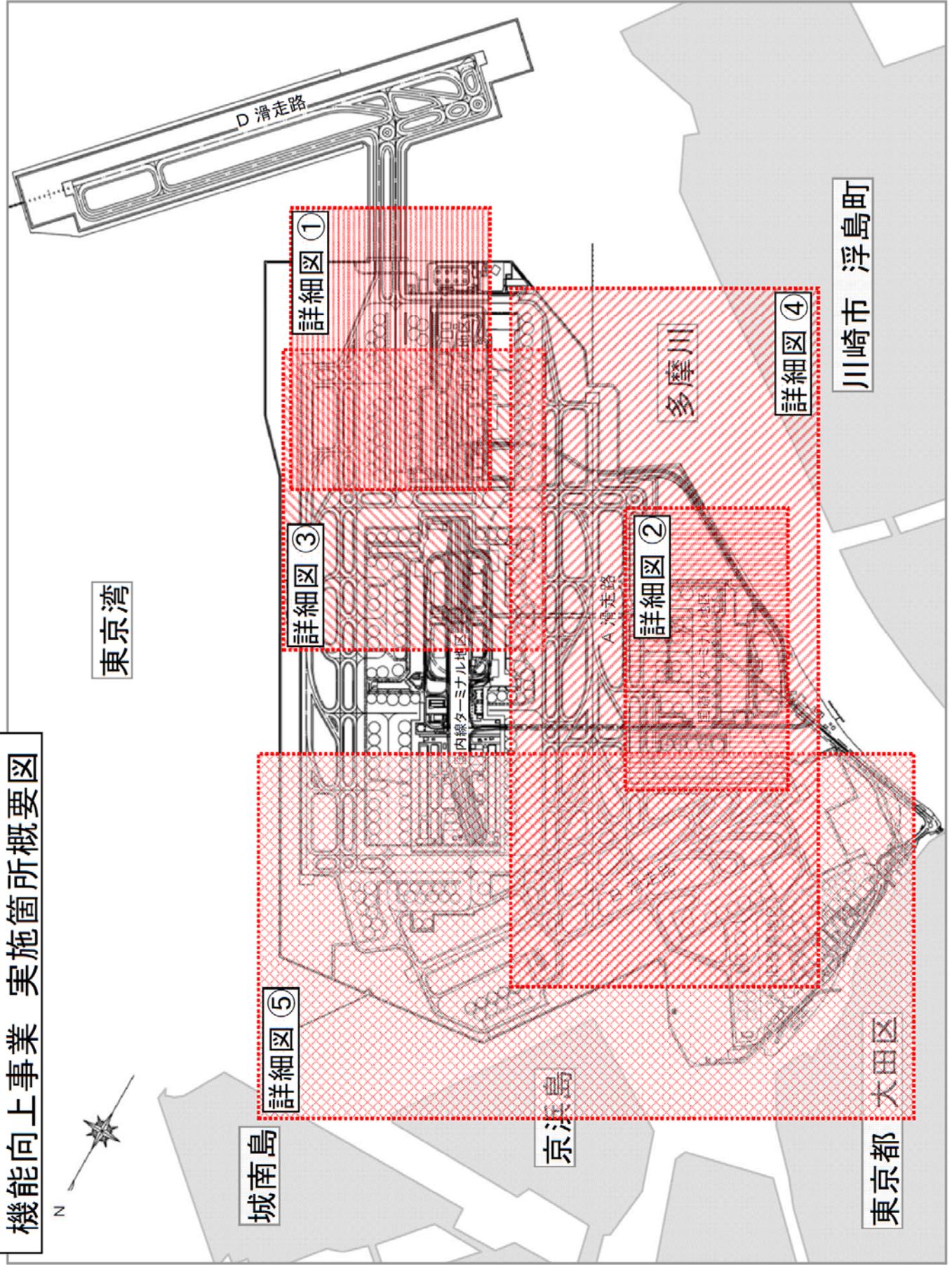
[国際線地区]

- ① 誘導路新設
 - ・国際線地区などの空港能力向上
- ② 構内道路改良
 - ・国際線ターミナル地区へのアクセス改善

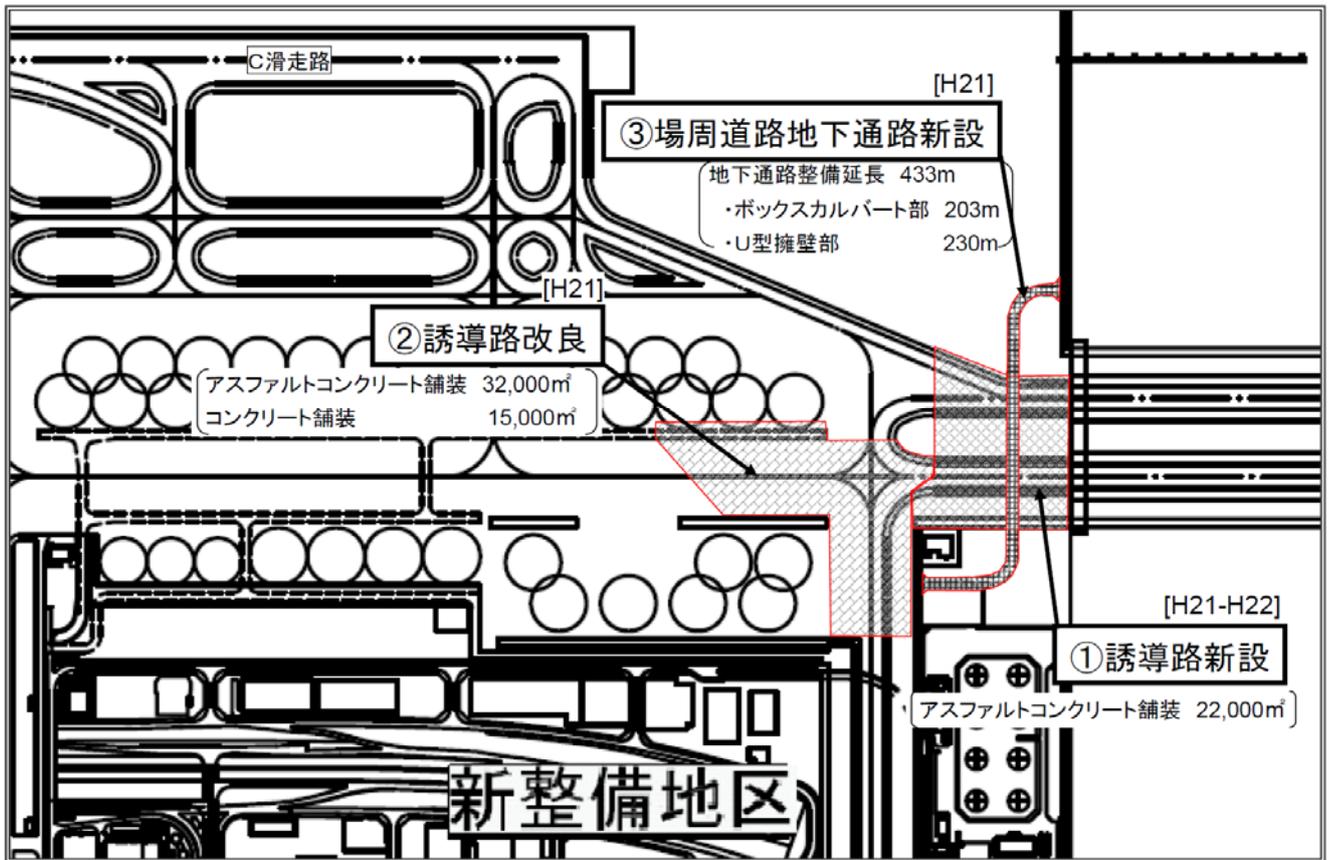
[その他]

- ① 誘導路耐震強化対策
 - ・地盤改良による液状化対策
- ② 誘導路新設及び改良
 - ・高速脱出誘導路新設などにより、空港能力の向上
- ③ エプロン新設
 - ・夜間駐機箇所の増により、空港能力の向上
- ④ 旧B滑走路進入灯撤去
 - ・海上航行船舶の安全性向上

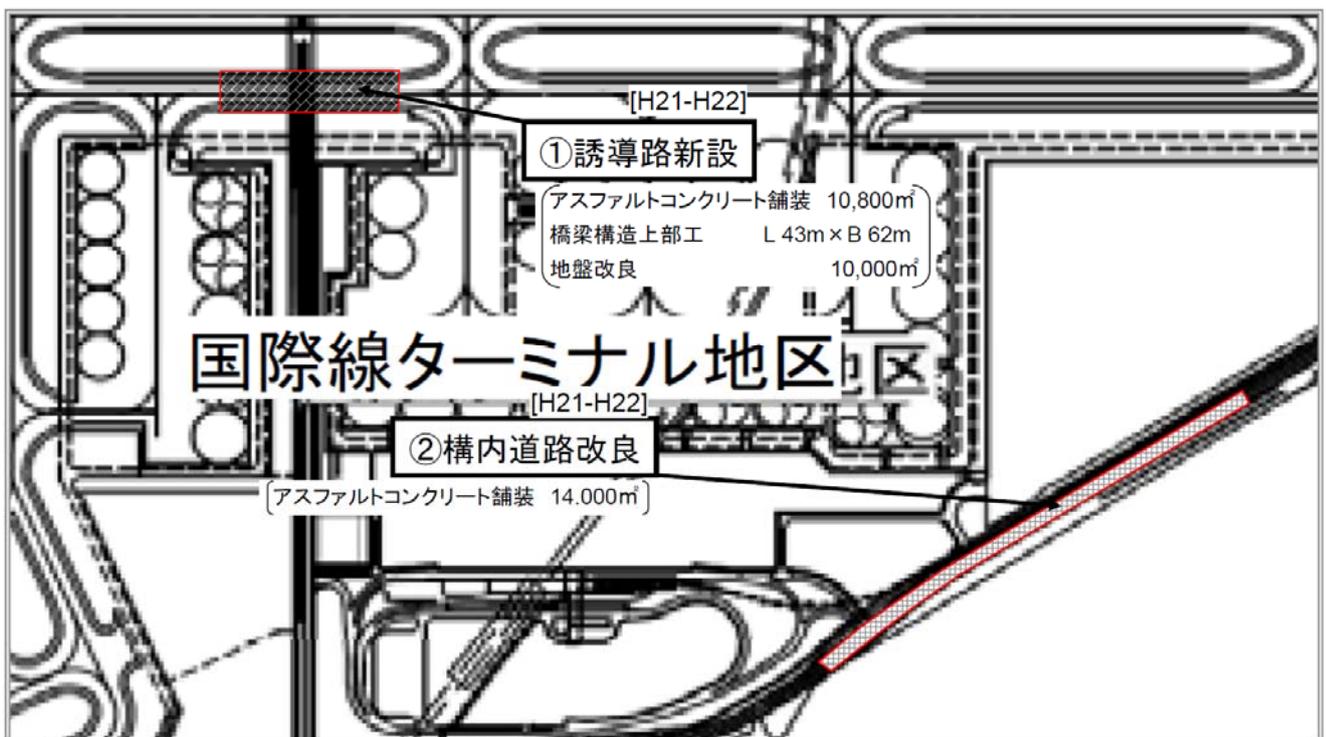
機能向上事業 実施箇所概要図



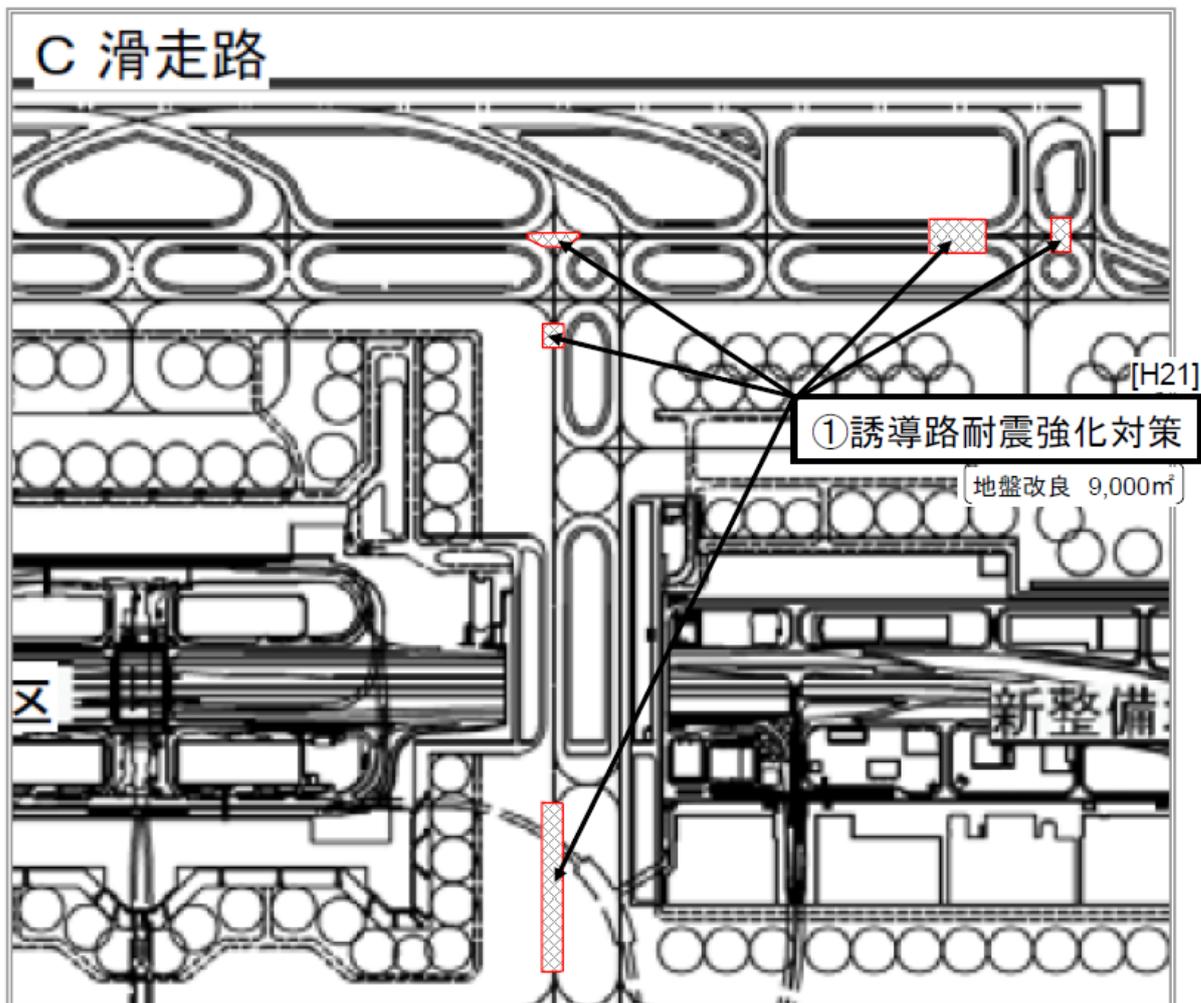
機能向上事業[東側整備地区]



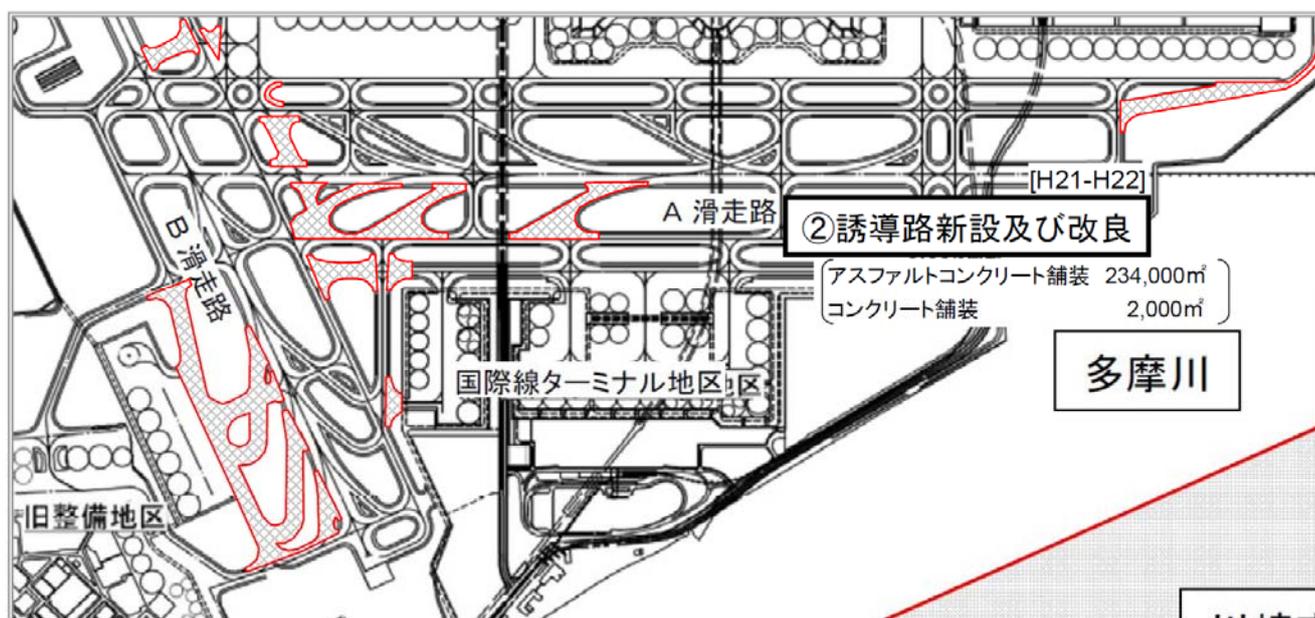
機能向上事業[国際線地区]



機能向上事業[その他(①誘導路耐震強化対策)]



機能向上事業[その他(②誘導路新設及び改良)]



機能向上事業[その他(③エプロン新設④旧B滑走路進入灯撤去)]

